

こ わし がわ 小鷺河地区防災運動会

- ・ 日時：令和6年10月6日（日）9：00～12：30
- ・ 場所：小鷺河コミュニティ施設（旧小鷺河小学校）
- ・ 参加人数：160名

小鷺河地区自主防災会

会長：横山 茂

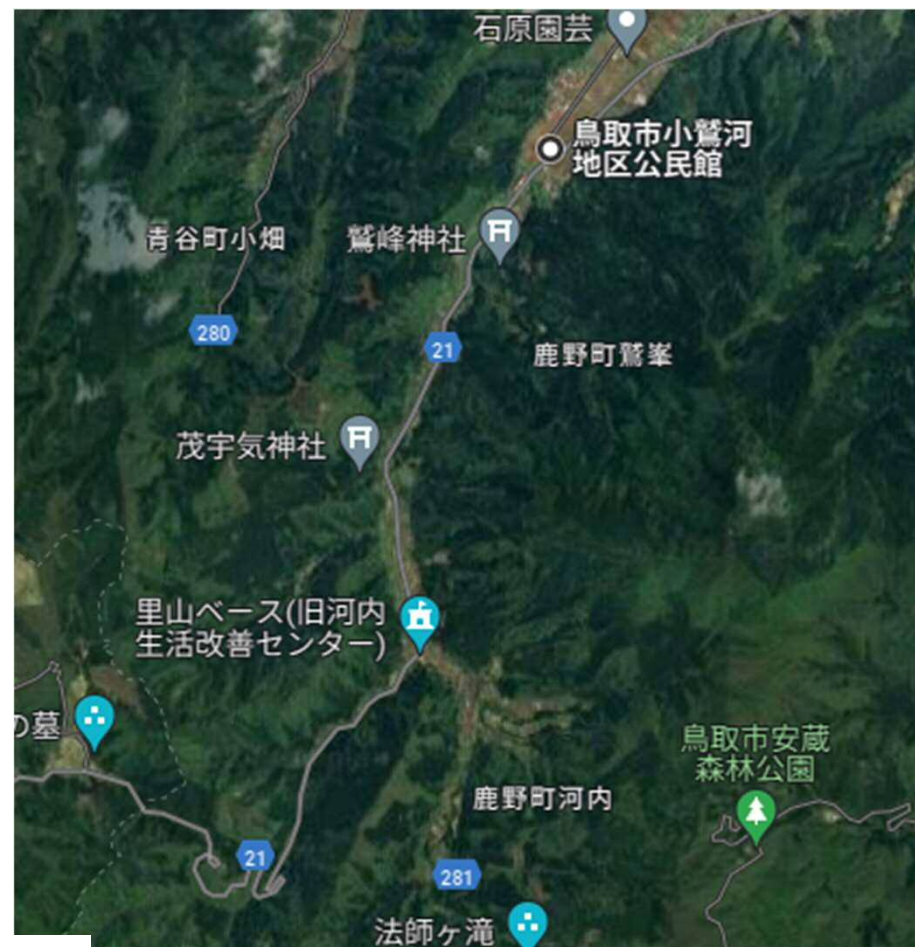
小鷲河地区について

鳥取市鹿野町の中山間地に位置する地区

- ・人口・・・359人（高齢者率58.0%）
- ・世帯数・・・177世帯
- ・鹿野町のアメダスは河内に設置：雨量多い
- ・2級河川：河内川の兩岸、急傾斜地に7つの集落からなる地区
 - ⇒河川の氾濫、河岸浸食・がけ崩れ、土石流、地滑りの恐れあり
 - *実際に令和5年度の台風7号で矢原集落手前の県道が崩れて通行止めとなり孤立集落に！
- ・河内集落は消防署から一番遠方。また、冬の積雪は多く、消防車の到着が遅くなる
- ・令和5年度住警器等配布モデル事業の実施
住警器100個、消火器25本、防災毛布25枚贈呈



防災意識は高い！！



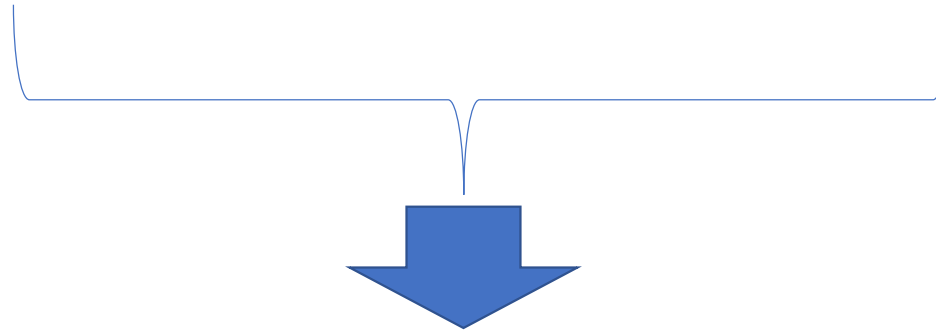
きっかけは・・・

体育部

地区運動会の開催について、
少子高齢化が進み“選手集めが困難”
“地区対抗の競技が激しい”
“ケガが心配”
との声が寄せら、
種目の見直しが必要

小鷺河地区自主防災会

- ・ 公民館とまち協の事業で「防災講座」を毎年実施して約20名の参加
- ・ R5,R6地区防災訓練の助成金の活用について参加者数加算で19名以下で1万円に対し100人以上で10万円
- ・ 防災用品を買い揃えたく、人が多く集まる“運動会”“公民館まつり”で防災訓練を実施



協議 . . .



地区の体育部長が他の市町村で防災運動会を開催している情報を入手



運動会実行委員会で種目のアイデアを募集



もらったアイデアをもとに体育部、事務局で競技内容を検討



従来の“飛んだり跳ねたり”の競技から防災関連の4種目に入れ替えて
「**防災運動会**」を計画



令和5年度初めて防災運動会を実施。好評だったので2年目の**令和6年度は6種類**の防災関連種目を実施。

プログラムNo. _____

令和4年度小鷺河地区大運動会プログラム

と き：令和4年10月9日（日） 午前9時開会

ところ：旧小鷺河小学校グラウンド ※雨天中止

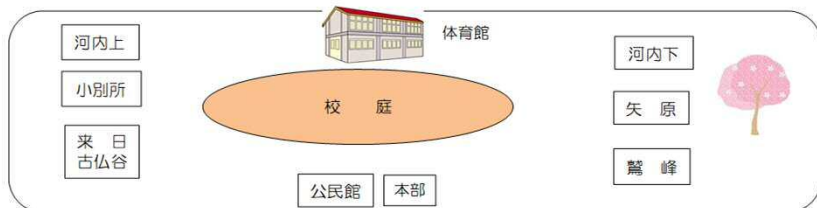


○開会式 9:00～

- | | | |
|----|------------|-------------------|
| 1 | ラジオ体操 | 全 員 |
| 2 | 100m競走 | 幼稚園児・鹿野学園児童生徒 |
| 3 | 安全運転 | 鹿野学園児童生徒 |
| 4 | 一発命中 | 高齢者部（6×6） |
| 5 | 輪なげ | 一般（5×5） |
| 6 | マラソン | 鹿野学園児童生徒・高・一般 |
| 7 | 旗取り | 幼稚園・未就園児の親子 |
| 8 | 私は太公望 | 高齢者部（5×7） |
| 9 | 鹿野さんこ・鹿野音頭 | 鹿野学園児童生徒・高・一般 |
| 10 | 綱引き | 公民館対抗（男女各4名 高校生可） |
| 11 | 宝さがし | 高齢者部 |
| 12 | 愛のキャッチボール | 鹿野学園児童生徒・幼稚園児・PTA |
| 13 | サイドパス | 公民館対抗（男女各4名 高校生可） |



○閉会式 11:30～（予定）



※閉会式の後、抽選会を行います。抽選会まで このプログラムを保管しておいてください。

プログラムNo. _____

令和6年度小鷺河地区防災運動会プログラム

と き：令和6年10月6日（日） 午前9時開会

ところ：旧小鷺河小学校グラウンド ※雨天時は旧小鷺河小体育館



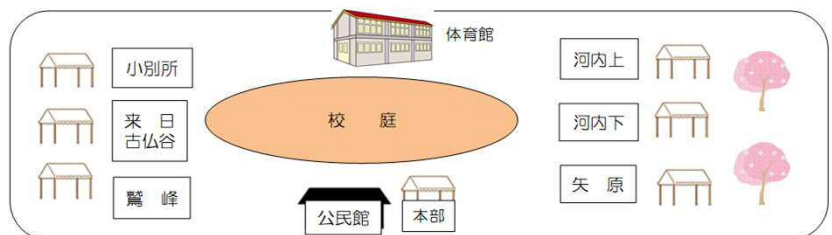
○開会式 9:00～

- | | | |
|----|-------------|--------------------------|
| 1 | ラジオ体操 | 全 員 |
| 2 | 防災障害物競走 | 鹿野学園児童生徒・高・一般（3人×5回） |
| 3 | 防災担架競走 | 鹿野学園児童生徒・高・一般（4人2チーム×2回） |
| 4 | 防災ジェスチャーゲーム | 鹿野学園児童生徒・高・一般（3人2チーム×3回） |
| 5 | 防災クイズラリー | 全 員 |
| 6 | 旗とり | 幼稚園・未就園児の親子 |
| 7 | 私は太公望 | 高齢者部（5人×7回） |
| 8 | 鹿野さんこ・鹿野音頭 | 全 員 |
| 9 | 花吹雪 | 公民館対抗（1チーム8名 誰でも可） |
| 10 | 宝探し | 高齢者部 |
| 11 | 消火の当てゲーム | 高齢者部（6人×6回） |
| 12 | 消火バケツリレー | 公民館対抗（1チーム8名 誰でも可） |



（雨天時は、11、12は競技内容を屋内バージョンに変更します）

○閉会式 11:30～（予定）



※閉会式の後、抽選会を行います。抽選会まで このプログラムを保管しておいてください。

No.2 防災障害物競争

競技内容

- ・従来の障害物競走の障害を災害時を想定した内容にアレンジ。「火事だ！」と大声で叫ぶ、新聞紙でスリッパを作り、玉砂利の上を歩く、水消火器を使用した的あて等々。

成果

- ・災害発生時に大声で知らせる、水消火器の使い方を学ぶ、災害時に役立つ知識の習得と周知をすることができた。



No.3 防災担架競走

競技内容

・ 防災用品の毛布、竹竿を使用して簡易担架を作り、けが人役をゴールまで運んで順位を競う。

成果

- ・ 備蓄している防災用品を実際に見てもらうことができた。
- ・ 災害時の物資が不足した場合を想定して、身近なもので代用できることを学ぶことができた。



No.4 防災 ジェスチャーゲーム

競技内容

- ・ 3人1チーム
- ・ 避難所にある防災関連用品が描かれたカードを1人が引き、遠方の倉庫に見立てた机の横の2人にジェスチャーで伝え、現物を持ち出すゲーム。

成果

- ・ 防災関連グッズや非常食、防災ラジオなど様々な防災関連用品を周知することができた。
- ・ 防災用品は店頭には並ぶ種類が少ないため、実際に実物を見てもらうことができた。



No.5 防災クイズラリー

競技内容

- ・ 地区防災リーダーに出題者を依頼。
- ・ 防災に関する質問に、○×で答えていく。
- ・ 間違ったらそこで脱落。
- ・ 最後まで残った方が優勝。

成果

- ・ 防災知識を身につけることができた。
- ・ 高齢の方の防災知識は一昔前のものが多いので、クイズで新しい知識を習得してもらえた。



No.11 消火的当てゲーム

競技内容

- ・ 水消火器を使って、5 m先の的を倒す競技。

成果

- ・ 2年連続で実施したことにより、水消火器の使用方法が格段に上達した。



No.12 消火バケツリレー

競技内容

・ 集落対抗種目。1チーム8名が二人ずつペアが、水の入ったバケツを慎重かつスピーディにリレーして、残った水位で順位を競う。水位が同じ場合は着順の早い方が上位となる。

成果

・ 集落メンバー内で作戦を練るなど団結力がアップした。



参加者からの反応

- ・ 自分の防災意識が高まった
- ・ 消火器を使ったことがなかったので勉強になった
- ・ 防災用品の実物を初めて見た
- ・ 間違った防災知識を正すことができた
- ・ 新しい種目があって楽しめた
- ・ 高齢者も参加できる競技でよかった
- ・ 幅広い年代が集まるイベントはなかなか無いので続けてほしい

など

今後の課題

- ・ 今後も継続していく為に、今回実施した感想・意見を元に、“競技種目”“競技内容”の見直しが必要。⇒実行委員会での話し合い
- ・ 交通手段等で家を出る事が困難で参加出来なかった高齢者の参加。
⇒社会福祉協議会など共同での避難訓練も兼ねる